

お知らせ

2023年2月22日

株式会社ベルシステム24ホールディングス

## ベルシステム24、従業員向けのオンライン講演会 「ウェルビーイング経営～社員と社会を幸せにする働き方とは～」を開催

株式会社ベルシステム24ホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 CEO：野田 俊介、以下：当社）は、2023年1月16日（月）、ウェルビーイング経営に通ずる幸福学研究の第一人者である、慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科の前野 隆司教授をお招きし、従業員向けのオンライン講演会「ウェルビーイング経営～社員と社会を幸せにする働き方とは～」を開催しました。

### 幸福感とパフォーマンスの関係

- 創造性  
生産性** 幸福感の高い社員の  
創造性は3倍、生産性は31%、  
売上は37%高い  
[Lyubomirsky, King, Diener]
- 欠勤率  
離職率** 幸福度の高い社員は  
欠勤率が**41%**低く [George, 1989]、  
離職率が**59%**低く [Donovan, 2000]、  
業務上の事故が**70%**少ない[ギャラップ]

ハーバードビジネスレビュー2012年5月号「幸福の戦略」P62～63  
© Takashi Maeno 5



オンライン講演会にご登壇いただいた前野教授

「ウェルビーイング」とは、「身体的にも精神的にもそして社会的にも満たされた状態であること（訳：日本 WHO 協会）」と定義される概念です。昨今の研究では、従業員がウェルビーイングな状態で幸せに働くことで創造性・生産性が向上することが明らかになり、ビジネスにおいてもその有効性が認識されていることから、「ウェルビーイング経営」が世界の企業から注目されています。

当社は、行動理念「楽しく、安心して働ける、人に優しい職場（コミュニティ）」の実現のためには、「人と働き方の多様性」が最重要課題の一つであると考え、ダイバーシティの施策として、多様な背景を持つ従業員一人ひとりが、最大限に強みを発揮できる職場環境の整備に向けた様々な取り組みを行っています。こうした中で、従業員のキャリア形成支援を目的に、「ウェルビーイング経営」をテーマにした本講演を実施、ウェルビーイングの基本となる考え方、幸せと健康の相関関係、幸福学の基礎、ウェルビーイング経営のために何をすべきかなどを具体的な事例を交えながらお話しいただきました。

当社では、従業員に向けて、ライフとキャリアの充実を目指したキャリア形成を推進しています。これまでもキャリア自律\*の重要性に関する教育や、キャリアカウンセラーによる面談の機会提供をはじめ、社内のキャリアやスキルの可視化、2階層上の社員との1on1ミーティングなどを数多く実施し、従業員が自発的にキャリアを形成していくための支援・仕組みづくりに取り組んでいます。

これからも企業理念「イノベーションとコミュニケーションが社会の豊かさを支える」の実現に向けて、今回のような従業員のキャリア形成支援を目的とした講演会をはじめ、様々な取り組みを通じて社員一人ひとりが活躍できる職場・組織づくりを目指していきます。

\*キャリア自律：働く個人が自らのキャリアについて主体的に考え、自らのキャリアに責任を持ち、自らキャリア形成に取り組んでいる状態のこと。

**ベルシステム 24 について 企業 URL : <https://www.bell24.co.jp/ja/>**

全国で3万人を超える従業員を擁し、1982年に国内初の本格的コールセンターサービスを開始以来、企業と生活者との接点となって、様々なサービスを展開して参りました。2020年には『中期経営計画 2022』により、在宅コンタクトセンターの推進や、データ活用をはじめとしたDX推進、戦略提携などのアライアンス強化を重点施策として掲げています。

今後も業界のリーディングカンパニーとして、ヒトとテクノロジーを掛け合わせることで培ってきた運用知見をもとに、様々なソリューションの開発・提供を通じ、当社の使命である「イノベーションとコミュニケーションで社会の豊かさを支える」を実現して参ります。

### 本件に関するお問い合わせ

株式会社ベルシステム 24 ホールディングス 広報 IR 室  
E-mail : [pr@bell24.co.jp](mailto:pr@bell24.co.jp) / TEL : 03-6896-6199